

就職氷河期世代のための

# 学校教員養成事業

## 受講者募集要項

- |        |   |
|--------|---|
| * 募集期間 | 令和4年7月21日～令和5年1月10日   |
| * 講習期間 | 令和4年7月28日～令和5年1月31日   |
| * 募集定員 | 令和4年度オンライン講習の定員はありません。  |
| * 受講料  | 無料<br>※減免条件を満たさない場合、1パッケージ9,000円<br>(減免条件の詳細は、募集要項の1頁でご確認ください。) |



本事業は文部科学省の委託事業「就職氷河期世代を対象とした教職に関するリカレント教育プログラム事業」の更新講習型プログラムとして実施します。

# 就職氷河期世代のための学校教員養成事業

## 【概要】

いわゆる就職氷河期には、教員免許状を取得したものの、教職への道を諦めざるを得なかった方々があります。本学では、このような就職氷河期世代の方々が教職へ就業できるよう支援するための講習を提供します。この事業は、文部科学省の委託事業として実施します。

## 【特徴】

- 講習の申込から全てオンラインで受講することが可能です。
- 申込期間が長く、定員は無制限です。
  - ・募集期間は令和4年7月21日～令和5年1月10日です。
  - ・オンライン講習の人数制限はありません。
- 教員養成に関する次の支援を受けることができます。
  - ・小論文や面接等の指導
  - ・教員採用についての相談の機会
- データサイエンスに関する知識・技能を身につけることができます。  
教育分野におけるデータサイエンスの知識・技能を習得することができます。

## 【受講資格】

- 過去に教員免許状を取得したが、令和4年6月30日時点で現職教員でない方
- 令和4年6月30日時点において、35歳以上55歳未満の方
- 教員採用倍率が高く採用に至らず、教職への道を諦めざるを得なかった方
- 「令和4年度教職に関するリカレント教育講習」を受講・修了した後、教員採用試験を受験する、または臨時的任用リストへ登録する意思があることを書面で確認できる方
- アンケートにご協力いただける方
- Webカメラを使用できるパソコン、プリンター、ネットワーク環境をお持ちの方

## 【受講料】

- 無料です。ただし、減免条件を満たさない場合、講習パッケージ価格が9,000円となります。

### ➤ 減免条件

次の1～3の要件をすべて満たすことを書面で確認でき、本学の講習において1パッケージ（16時間分）の講習を受講・修了する意思のある方

1. 令和4年6月30日の時点において、35歳以上55歳未満の方
2. 令和4年6月30日から起算して過去1年間正社員として雇用されていない方、かつ、令和4年6月30日から起算して直近5年間に正社員としての雇用期間が通算一年以下の方や、概ね一年以上の間に臨時的・短期的な就業を繰り返す、あるいは臨時的・短期的な就業と失業状態を繰り返すなど不安定就労の期間が長い方、非正規雇用の就業経験が多い、あるいは就職後の就業期間が短いなど安定した就労の経験が乏しい方
3. 「令和4年度教職に関するリカレント教育講習」を受講・修了した後、教員採用試験を受験するまたは、臨時的任用リストへ登録する意思があることを書面で確認できる方

## 【令和4年度 教職リカレント オンライン講習】

教員免許状を取得したものの、現在教職に就いておられない方々に、教職への就業を目指すために必要な知識や、最新の教育事情を学ぶことの出来る講習を提供します。オンデマンド型による動画「教職に関するリカレント教育講習」の視聴を必要時間数修了された方は、双方向型による教員養成に関する支援が受けられます。

### 実施内容

項目	受講	定員	備考
教職に関するリカレント教育講習（オンデマンド型）	・必須 ・受講料は無料 （減免条件あり）	人数制限なし	・本学の「受講システム」を用いて実施 ・「令和4年度教職に関するリカレント教育講習」は、令和3年度開講の「滋賀大学教員免許状更新講習」を利用し実施
教員養成に関する支援（双方向型） ・小論文や面接指導 （令和5年2月18日予定） ・教員採用についての相談の機会	・任意（ただし、「教職に関するリカレント教育講習」を修了された方対象） ・受講料は無料	希望者が多い場合は抽選	・Zoomを用いて実施（予定） ・支援の詳細は、「教職に関するリカレント教育講習」を修了された方から順次メールにてご案内

### 教職に関するリカレント教育講習

#### 1. 講習内容及び講習時間

「教職に関するリカレント教育講習」は、必修枠4時間1講習に加え、選択枠から12時間分の講習を選択した、合計16時間の講習（確認テスト含む）からなっています。講習の内容については、本募集要項の「講習詳細情報」を確認してください。講習は全てオンデマンド型講習となっており、あらかじめ録画された動画や画像を、開講期間内であれば日時に関係なく、ご自身の都合に合わせて視聴・閲覧が可能です。インターネットに繋がったパソコンがあれば、受講から確認テストまで、ご自宅で受けることができます。

講習は必修枠4時間＋選択枠12時間＝16時間で1パッケージとなります。

- 必修枠：1講習 4時間
- 選択枠：12時間分を選択（例：3h×4講習, 3h×2講習＋6h×1講習, 6h×2講習）

※希望者には、1パッケージ（16時間）を受講修了後、講習を追加していただくことが可能です。

#### 2. 募集期間及び開講期間

##### (1) 募集期間

令和4年7月21日(木)～令和5年1月10日(火)

##### (2) 講習開講期間（視聴可能期間）

令和4年7月28日(木)～令和5年1月31日(火)24:00

### 3. 申込から受講までの流れ

以下の流れに沿って、申込手続きと受講を進めてください。

#### 《受講者情報の入力》

- 申込期間：令和4年7月21日(木)9:00～令和5年1月9日(月)  
「滋賀大学就職氷河期世代を対象とした教職リカレント教育プログラム」のホームページ内の申込フォームから登録してください。

フ  
ォ  
ー  
ム  
の  
入  
力

- 入力された情報をこちらで確認後、メールで下記①、④の申込書類をお送りします。

#### 《申込書類の提出》

- 提出期間：令和4年7月21日(木)～令和5年1月10日(火)提出期間内消印有効  
ご自身の受講スケジュールに合わせ、提出期間内に次の①②③④をご提出ください。
  - ① 滋賀大学 就職氷河期世代のための学校教員養成事業 申込書 兼 経歴書
  - ② 写真付き身分証（運転免許証やパスポート等）のコピー
  - ③ 所持する全ての教員免許状のコピー
  - ④ 誓約書※①にはカラーの顔写真が必要。  
※①、④については、本募集要項巻末の見本をご参照ください。

書  
類  
の  
郵  
送

- 前記①、④について
  - ・メールに添付されます①を印刷し、必要事項を手書きで記入し、カラーの顔写真（裏面に氏名を記入）を貼付のうえ、必ず「申込印」を押してご提出ください。
  - ・メールに添付されます④を印刷し、記入のうえ、ご提出ください。
- 提出時のお願い
  - ・郵送の際には、提出書類を入れた封筒の表に朱書きで「リカレント書類在中」、裏に住所と差出人名を明記してください。

#### 【提出先】

- 郵送の場合 〒520-0862 大津市平津二丁目5番1号  
滋賀大学教育学部教員免許状更新講習事務室 宛
- 持参の場合 大津市平津二丁目5番1号 滋賀大学教育学部  
講義棟1階 教員免許状更新講習事務室  
受付窓口：月～金曜日 9時～17時  
※土、日、祝日は除きます。  
※8/11～8/16、12/29～1/3は一斉休業期間のため事務室は不在です。  
TEL 077-537-0320

#### 《受講システムのURL情報の入手》

- 受講システムのURL情報の入手：令和4年7月28日(木)～
  - ・受講システムのURLと操作マニュアルをメールで通知します。
  - ・減免対象に該当するか否かを併せて通知します。

メ  
ー  
ル  
の  
確  
認

- 受講の開始方法
  - ・提出書類に不備がなく受付完了した方に、受講のご案内をメールで通知します。
  - ・受講システムにログイン後、操作マニュアルに沿って、受講を進めてください。
  - ・減免条件を満たさない場合、受講システム内で受講料の支払い手続きを行ってください。受講料の支払いはクレジット決済のみになります。

#### 《受講期間》

➤ 視聴可能期間：令和4年7月28日(木)～令和5年1月31日(火)24:00

※確認テストも受講期間内に修了する必要があります。

受講・テスト

- 講習の受講について
  - ・受講システムの操作マニュアル“受講のすすめかた”で、受講及び確認テストに関する詳細をご確認ください。
- 確認テストの実施について
  - ・確認テストは、全講習、受講システムで実施します。
  - ・確認テストの出題形式は、択一式です。

#### 4. 個人情報の取扱い

申込書、受講システムから取得した個人情報及び確認テストの実施により行った評価等の個人情報は、「国立大学法人滋賀大学個人情報保護規則」により、次の目的以外には使用しません。

- 講習の受講に関する業務を円滑に行うために必要な場合
- 教職就職への支援および履修状況の確認のため必要な場合

#### 5. 講習に関するお問い合わせ先

- 滋賀大学教育学部 教員免許状更新講習事務室
- E-mail : koushin@edu.shiga-u.ac.jp
- TEL・FAX : 077-537-0320 受付：月～金曜日 9時～17時  
 ※土、日、祝日は除きます。  
 ※8/11～8/16, 12/29～1/3は一斉休業期間のため事務室は不在です。

#### 6. その他

- 確認テストの成績および講習の受講状況に基づき「受講記録証」の発行を行います。
- 受講料の支払い手続きを終えた後の返金はできません。

# 教職に関するリカレント教育講習一覧表（オンライン）

- 「対象職種」や「主な受講対象者」はご自身の所持する免許状と必ずしも合致していなくても受講することができます。選択される際の目安としてください。

## 〈必修枠〉

コード番号	講習の名称	担当講師	対象職種	主な受講対象者（学校種）	講習時間
A-2	教育の最新事情	藤村 祐子 渡部 雅之 今井 弘樹	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・特別支援学校	4時間

## 〈選択枠〉 選択枠から講習時間の合計が12時間になるように選択してください。

例：3時間×4講習  
3時間×2講習+6時間×1講習  
6時間×2講習

コード番号	講習の名称	担当講師	対象職種	主な受講対象者（学校種）	講習時間
C-2	遊びと園庭環境	炭谷 将史	教諭	幼稚園	3時間
D-1	特別支援教育Ⅰ－障害のある子どもたちと学校生活－	羽山 裕子	教諭 養護教諭	幼・小・中・高・特別支援学校	3時間
E-1	特別支援教育Ⅱ－インクルーシブ教育の理解と実践－	窪田 知子	教諭 養護教諭	幼・小・中・高・特別支援学校	3時間
F-1	学校教員のための精神医学	久保田 泰考	教諭 養護教諭	幼・小・中・高・特別支援学校	3時間
B-3	学校をめぐる近年の状況変化と新たな課題	濱 貴子 太田 拓紀	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・特別支援学校	6時間
B-4	「特別の教科 道徳」の指導と評価の具体的展開 －子どもたち一人一人をリスペクトする道徳教育の確立－	押谷 由夫	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・特別支援学校	6時間
B-8	キャリア教育の実践と進路指導	若松 養亮	教諭 養護教諭 栄養教諭	中・高・特別支援学校	6時間
F-2	国際理解教育	滝井 未来	教諭	幼・小・中・高・特別支援学校	6時間
F-8	データサイエンス及びコンピュータを使った分析の基礎と 応用事例	齋藤 邦彦	教諭	中・高等学校	6時間

# 講習詳細情報

- 「対象職種」や「主な受講対象者」はご自身の所持する免許状と必ずしも合致して  
いなくても受講することができます。選択される際の目安としてください。
- 選択枠からは時間数の合計が12時間になるよう、選択してください。
- 所属名を記している場合の所属先は、すべて令和4年度現在です。
- 所属名を記していない講師は、すべて令和4年度現在の本学教員です。

☆主な受講対象者（学校種）の略称

幼：幼稚園，小：小学校，中：中学校，高：高等学校，特：特別支援学校

## 必修枠

コード番号	講座名	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
A-2	教育の最新事情	4時間	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・特
講師		内容		
藤村 祐子		<p>「教員としての子ども観，教育観等についての省察」，「子どもの発達に関する脳科学，心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。）」，「子どもの生活の変化を踏まえた課題」について，3つの講義内容を設定し，これまでの研究から得られた知見をもとに講義する。 ※この講習は，オンデマンド型講習です。</p> <p>b:教員としての子ども観，教育観等についての省察【藤村】</p> <p>c:子どもの発達に関する脳科学，心理学等における最新の知見（特別支援教育に関するものを含む。）【渡部】</p> <p>d:子どもの生活の変化を踏まえた課題【今井】</p>		
渡部 雅之				
今井 弘樹				

## 選択枠

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
C-2	遊びと園庭環境	3時間	教諭	幼
講師：炭谷 将史(聖泉大学)				
<p>現代社会では幼児の屋外での遊び環境が減少し続けていることから、園庭の重要性が高まっています。本講習では、このような社会背景を受けて、園庭での遊び、特に自由遊びの意義を再認識するとともに、環境変化に伴う幼児の身体や遊び方の変化を理解し、その影響についても学びます。また、現在の園庭のあり方とその問題点、園庭環境を変える際のポイントや注意点などについても学びを深めます。オンデマンドでの講習ですので一方通行になりやすいですが、現場で感じている遊びや園庭環境の課題などもレポートしてもらいたいと考えています。</p> <p>※この講習はオンデマンド型講習です。</p>				

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
D-1	特別支援教育 I	3時間	教諭 養護教諭	幼・小・中・高・特
講師：羽山 裕子				
<p>テーマ：障害のある子どもたちと学校生活</p> <p>通常学校で学ぶ障害のある子どもたちに、十分な教育を保障するためには、障害特性の把握だけではなく、それが学校という特殊な環境下でどのような困難につながるのか、教育内容の習得にどう影響するのかといった点を知る必要があります。本講習では、各自が日々の実践の中で気付いたことなどに基つきながら、考えていきたいと思えます。</p> <p>※この講習は、オンデマンド型講習です。</p>				

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
E-1	特別支援教育 II	3時間	教諭 養護教諭	幼・小・中・高・特
講師：窪田 知子				
<p>テーマ：インクルーシブ教育の理解と実践</p> <p>今日、「障害のある子どもない子ども地域で共に学ぶ」インクルーシブ教育の推進が求められています。多様な教育的ニーズをもつ子どもたちを通常学校で受けとめるために何ができるか、合理的配慮とは何か、また特別支援学校や特別支援学級で学ぶ子どもたちが地域で共に育つために何が必要かなどを考えていく必要があります。本講習では、こうした視点でインクルーシブ教育の理解と実践について考えたいと思えます。</p> <p>※この講習は、オンデマンド型講習です。</p>				

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
F-1	学校教員のための精神医学	3時間	教諭 養護教諭	幼・小・中・高・特
講師：久保田 泰考				
<p>教育現場で問題になることの多い精神障害・疾患についての基礎的な知識を習得し、危機介入や治療について理解を深めることを目標とします。具体的には、うつ、双極性障害、自閉スペクトラム、統合失調症などを取り上げ、こころの問題を抱える生徒のために現場において可能な支援・援助について検討していきます。本講習は精神科医が担当するオンデマンド型の講習になります。</p>				

選択枠

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
B-3	学校をめぐる近年の状況変化と新たな課題	6時間	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・高・特
<p>テーマ：学校教育をめぐる社会の変化</p> <p style="text-align: right;">講師：濱 貴子(富山県立大学)</p> <p>本担当部分では、オンデマンド型授業により、学校教育をめぐる社会の変化を概観し、学校教育の今後を展望する視点の獲得をめざす。まず、消費社会・情報社会・格差社会の進展による子どもや家庭をとりまく生活環境の変容と現状を把握する。そのうえで、PISA、TIMSS、全国学力・学習状況調査といった各種学力調査より子どもの学力の現状を、また、各種統計調査よりいじめ、不登校、少年犯罪など生徒指導上の諸問題の現状を確認する。最後に、教育改革にかかわる近年の答申・提言等を整理し、学校教育の今後の方向性について考察する。</p>				
<p>テーマ：児童生徒・保護者の変容とこれからの学校・教師</p> <p style="text-align: right;">講師：太田 拓紀</p> <p>本担当部分では、オンデマンド型授業により、変容する児童生徒・保護者の現状と課題にせまり、今後求められる学校や教師のあり方を考察する。具体的には、コンサマトリー化、多元的自己、クレーム問題といった子ども・保護者の価値観・行動様式の問題や、協働性、自律性などに関わる新たな学校・教師の方向性について取りあげる。子どもと保護者、学校と教師の問題を、社会との関係からとらえなおすことで、各自の教育実践に資する新たな視野の獲得をめざす。</p>				

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
B-4	「特別の教科 道徳」の指導と評価の 具体的展開 —子どもたち一人一人をリスペクトする道徳教育の確立—	6時間	教諭 養護教諭 栄養教諭	小・中・特
<p style="text-align: right;">講師：押谷 由夫(武庫川女子大学)</p> <p>文科省では、新教育課程に先駆けて道徳教育の抜本的改善・充実に取り組み、その中核として「特別の教科 道徳」を設置しました。従来の道徳の時間を教科化した「特別の教科 道徳」を要に、道徳教育を充実させ、学校を真の人間形成の場にしようとする意図が読み取れます。すなわち、小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から全面実施される新教育課程をリードする役割が課されているということです。</p> <p>特に10年以上の教職経験を持つ先生方にとっては、これからの学校教育をリードする道徳教育について理解を深めるとともに、その要となる「特別の教科 道徳」の指導方法を身につけ、後輩に指導していくことが求められます。そのポイントは、人間らしさの基準となる道徳的価値意識から自分を見つめ、自己の成長を確認して自己課題を見出すとともに、道徳的事象や状況に対して自分らしくどう対処すればよいのかを真剣に考え、日常生活や様々な教育活動の中で取り組んでいける力を育てることです。それは、評価と大いに関わります。道徳の評価は、一人一人のよりよく生きようとする心に対する「よいところ探し」です。道徳の授業においては、ねらいに関わって一人一人の子どもたちが自分のよさをどのように引き出し伸ばしているかを見つけて励ましてあげることです。それらの根底に、子どもたち一人一人へのリスペクト（敬意）があります。</p> <p>様々な課題が山積している学校教育において、その原点は、子どもたち一人一人が人間として成長し、自分らしい未来（人生）を拓いていけるようにすることです。道徳教育は、そのことを正面から追い求めるものなのです。皆さんと一緒に、そのための方法について、具体的に考え、身につけていこうではありませんか。</p> <p>本講習では、このような道徳教育の本質と、学習指導要領が求める道徳教育や、「特別の教科 道徳」の目標、内容、評価について、主体的に理解していただくこと、そして、具体的な授業の方法について、実際の教材を基にして、指導案を考え、より効果的な指導を行うためのポイントについて確認し、実践的指導力を身につけていただけるようにと考えています。</p> <p>※この講習は、オンデマンド型講習です。</p>				

## 選択枠

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
B-8	キャリア教育の実践と進路指導	6時間	教諭 養護教諭 栄養教諭	中・高・特
講師：若松 養亮				
<p>2004年から始まったキャリア教育は、新しい環境へのスムーズな移行支援のために幼児教育段階から通常の教育活動のなかで行うとされています。しかし実際に系統的・計画的な実践は行われない傾向にあり、職場体験が代用されたり、職業を意識した働きかけばかりが行われるといった問題点があります。本講習では、進路指導を人格発達の機会と捉えたあり方の解説から入り、キャリアの意味、目指されるキャリア発達の意味、一見、関係ないように思われる教科指導との関連を解説したうえで、キャリア教育の理念と実践のあり方を解説します。新学習指導要領との関係やキャリアパスポートについても解説します。</p> <p>※この講習は、オンデマンド型講習です。</p>				

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
F-2	国際理解教育	6時間	教諭	幼・小・中・高・特
講師：滝井 未来				
<p>近年、日本では「外国人児童生徒の増加」や「外国人労働者受入れ」等のことばをよく耳にするようになりました。これは、わたしたち誰にでも「外国籍の人」や「外国にルーツを持つ人」と、日常生活環境の中で接する機会がある可能性を意味します。</p> <p>そこで、本講習では次のような問いかけからスタートしたいと思います。「日本人の当たり前って存在する?」「日本文化ってみんなの共通認識?」「日本語が話せたら当然日本語は教えられる?」—これらの問いにみなさんはどのように考えるのでしょうか。</p> <p>日本人として日本に住み、国内どこに行っても日本語が通じる…このような環境で暮らしていると、わたしたちは、自身の住む国、文化、言語といったものについて改めて深く考えないのではないのでしょうか。</p> <p>本講習では、日本語教育学を専門とする担当教員自身の海外生活の経験や様々な国からの留学生との関わりにおける具体的な事例を取り上げ、一見わたしたちが「共通認識・当たり前」と思っていることについて、考えていきたいと思えます。</p> <p>※この講習は、オンデマンド型講習です。</p>				

コード番号	講習の名称	時間数	対象職種	主な受講対象者（学校種）
F-8	データサイエンス及びコンピュータを使った分析の基礎と応用事例	6時間	教諭	中・高
講師：齋藤 邦彦（データサイエンス学部）				
<p>今日、技術の発展により、大量のデータが蓄積されるようになりました。こうしたデータから知見を得て、価値を生み出すのがデータサイエンスという学問です。こうしたデータの利活用には膨大なデータや高度で先進的なアルゴリズムが求められると思われがちですが、そうしたものでなくても、データを適切に扱えば、現状の適切な把握、課題の発見、課題解決のための意思決定に役立てることが出来ます。データサイエンスが学校教育においても注目されるようになってきた中、本講習では、データサイエンスの考え方とExcelやPython言語を使ったデータの処理における入門的な内容を紹介します。合わせて、様々な応用事例についても紹介します。</p> <p>※この講習は、オンデマンド型講習です。</p>				

## ○免許状の略称表

\*旧法の免許状は、以下のように読み替え後の略称にて省略することができます。

\*免許状の種類は、以下の略称のように省略することができます。

免許状の種類	略 称
幼稚園教諭専修免許状	幼専修
幼稚園教諭一級普通免許状・幼稚園教諭一種免許状	幼一種
幼稚園教諭二級普通免許状・幼稚園教諭二種免許状	幼二種
小学校教諭専修免許状	小専修
小学校教諭一級普通免許状・小学校教諭一種免許状	小一種
小学校教諭二級普通免許状・小学校教諭二種免許状	小二種
中学校教諭専修免許状	中専修
中学校教諭一級普通免許状・中学校教諭一種免許状	中一種
中学校教諭二級普通免許状・中学校教諭二種免許状	中二種
高等学校教諭一級普通免許状・高等学校教諭専修免許状	高専修
高等学校教諭二級普通免許状・高等学校教諭一種免許状	高一種
高等学校教諭二種免許状	高二種
養護教諭専修免許状	養専修
養護教諭一級普通免許状・養護教諭一種免許状	養一種
養護教諭二級普通免許状・養護教諭二種免許状	養二種
栄養教諭専修免許状	栄専修
栄養教諭一種免許状	栄一種
栄養教諭二種免許状	栄二種
盲学校教諭専修免許状	特支専修
盲学校教諭一級普通免許状・盲学校教諭一種免許状	特支一種
盲学校教諭二級普通免許状・盲学校教諭二種免許状	特支二種
聾学校教諭専修免許状	特支専修
聾学校教諭一級普通免許状・聾学校教諭一種免許状	特支一種
聾学校教諭二級普通免許状・聾学校教諭二種免許状	特支二種
養護学校教諭専修免許状	特支専修
養護学校教諭一級普通免許状・養護学校教諭一種免許状	特支一種
養護学校教諭二級普通免許状・養護学校教諭二種免許状	特支二種
特別支援学校教諭専修免許状	特支専修
特別支援学校教諭一種免許状	特支一種
特別支援学校教諭二種免許状	特支二種

※旧免許状で高等学校「社会」をお持ちの方は、「地理歴史」と「公民」に読み替えてください。

\*特別支援教育領域は、以下の略称のように省略することができます。

旧免許状	領 域	略 称
盲	視覚障害者に関する教育の領域	視
聾	聴覚障害者に関する教育の領域	聴
養学	知的障害者に関する教育の領域	知
	肢体不自由者に関する教育の領域	肢
	病弱者に関する教育の領域	病

# 書類① (見本)

## 就職氷河期世代のための学校教員養成事業 申込書 兼 経歴書

※以下の情報は本事業に係る受講登録・連絡以外には使用しません。

ふりがな		申込印		生年月日	昭和 年 月 日
氏名					

(顔写真)  
[裏面に氏名を  
記入してください]

縦36～40mm  
横26～30mm

受講者ID

記入不要

**【所持する免許状】** (お持ちの免許状がすべて記載されているかご確認ください。)  
※記入の方法は、募集要項の「免許状の略称表」を参照ください。

免許状の種類	教科・特別支援教育領域等

お手元にある免許状がすべて記載されているか確認してください。  
印字されている免許状の種類・教科・特別支援教育領域等に誤りや  
不足している事柄がある場合は、印字内容を手書きで修正、追記  
してください。

募集要項の「講習詳細情報」で講習内容を確認し、  
選択枠から講習時間の合計が12時間分になるよう  
に希望する講習にチェックを入れてください。

**【受講する講習】**  
(必修枠)

A-2 教育の最新事情 (4時間)

(選択枠)

6時間講習	3時間講習
<input type="checkbox"/> B-3 学校をめぐる近年の状況変化と新たな課題	<input type="checkbox"/> C-2 遊びと園庭環境
<input type="checkbox"/> B-4 「特別の教科 道徳」の指導と評価の具体的展開	<input type="checkbox"/> D-1 特別支援教育Ⅰ <small>－障害のある子どもたちと学校生活－</small>
<input type="checkbox"/> B-8 キャリア教育の実践と進路指導	<input type="checkbox"/> E-1 特別支援教育Ⅱ <small>－インクルーシブ教育の理解と実践－</small>
<input type="checkbox"/> F-2 国際理解教育	<input type="checkbox"/> F-1 学校教員のための精神医学
<input type="checkbox"/> F-8 データサイエンス及びコンピュータを使った分析の基礎と応用事例	

(講習時間の確認)

<b>必修枠</b>	4 時間		
<b>選択枠</b>	6時間講習 ×	講習	時間
	3時間講習 ×	講習	時間
<b>合計</b>	16 時間		

希望した選択枠の講習数と講習時間を  
記入し、合計が16時間になることを  
確認してください。

**【学歴と職歴】**

・最終学歴を記入してください。

年	月	学 歴

・平成29年7月1日から令和4年6月30日(直近5年間)の職歴を記入してください。

年	月	職 歴	正規職・非正規職・ 無職の別を記入
平成 年			

※記入行が不足する場合は、任意の形式で上記の項目をご記入いただきご提出ください。

# 誓 約 書

滋賀大学長 竹村 彰通 様

私は、滋賀大学 就職氷河期世代のための学校教員養成事業を受講修了した後、

- 教員採用試験を受験いたします。
- 臨時的任用リスト（講師リスト）の登録をいたします。

※該当するものに  を記載願います。

尚、受講修了後、アンケートに協力いたします。

令和 年 月 日

住 所

本人氏名（署名）

**滋賀大学 就職氷河期世代のための学校教員養成事業 ホームページ**

・ [https://www.shiga-u.ac.jp/research\\_cooperation/seminar/teacherrecurrent/](https://www.shiga-u.ac.jp/research_cooperation/seminar/teacherrecurrent/)



**滋賀大学教育学部 教員免許状更新講習事務室**

〒520-0862 滋賀県大津市平津二丁目 5 番 1 号  
TEL : 077-537-0320  
FAX : 077-537-0320  
E-mail : koushin@edu.shiga-u.ac.jp